

# 森山通信

VOL.4

平成24年第1回定例会において、一般質問を行いました。

## ◆自転車政策について◆

### 自転車の利用促進を千葉市がどのように図ろうとしているのか？



○質問：自転車走行環境については、どのような考えのもと取り組んできたのか？

○答弁：自転車の利用を促進し、クリーンな社会の実現を目指すとともに、歩行者と自転車の事故が増加していることから、歩行者と自転車の通行帯を分離することにより、事故の減少を図るため自転車走行環境の整備に取り組んでおります。



○質問：自転車利用の安全対策について、社会人を含めた自転車安全教育の現状と今後の課題は？

○答弁：本市では、年代に応じた、段階的な実践型の交通安全教育を推進しております。今後は、自転車の安全利用への関心を、いかにして高め自転車安全教室に参加してもらうかが課題となっておりますので、各種キャンペーン等の広報活動を通して参加を促進してまいります。



○質問：自転車保険加入の促進・啓発が必要と考えるがどうか？

○答弁：自転車の安全利用と事故防止を図るため、自転車保険の加入促進と啓発を図ります。

○質問：レンタサイクルとコミュニティサイクル導入については？

○答弁：他都市の状況を調査・検討したのち、社会実験を実施し、導入の課題や可能性について検証して参りたいと考えております。

○質問：環境にやさしいまちづくり、コンパクトシティを目指すにあたり、マナー向上から走行環境整備に至るまで、自転車利用促進を図るために、総合的な利用促進及び環境整備計画の策定は考えているか？

○答弁：千葉市としても自転車に関する施策に総合的に取り組んでいく必要があるものと考えられますので、計画策定を含め関係部局と十分協議してまいります。

## ◆地域の教育力活用について◆

国の教育振興基本計画の中では、社会全体で教育の向上に取り組むことを一つの基本的方向とし、「地域ぐるみで学校を支援し子どもたちをはぐくむ活動の推進」と「放課後や週末の子どもたちの体験・交流活動の場づくり」を掲げています。そこで

### 地域にある教育力をもっと活用する開かれたネットワーク型の学校を目指すべき！

○質問：千葉市では「放課後子ども教室推進事業」が平成 19 年から実施されてきています。しかしながら、週に 1 回程度の開催である。実施日数の拡大についてどのように認識しているのか？

○答弁：それぞれの学校における実施状況をみますと、週に複数回実施している教室がある一方、実施体制の構築に苦慮している教室もございます。こうしたことから、新年度において、各学校の情報交換の場として、コーディネーターの協議会組織を設立し、活動内容の充実を、総合的に検討していきたいと考えております。

要望：今まで以上に、学校を地域に開きながら、更に地域の教育力の活用に向け取り組むよう要望いたしました。

## ◆中央区の諸問題◆

### 中央区仁戸名町の石橋山市民の森の東側に隣接する道路の拡幅について

この石橋山市民の森東側の地域においては、過去に子どもたちの火遊びから市民の森の中でボヤがあり、駆けつけた大型消防車両は、この道路の通行が困難で、ホースを延長して消火活動をしていた経緯がありました。幸いにもボヤは大きな被害を出さずに消し止められたとのことですが、地域の住民や町会からは、道路の拡幅等の改善の必要性が求められております。

質問：この道路の拡幅に向けて、今後、どのように取り組もうと考えているのか？

答弁：市が整備する「千葉市狭あい道路拡幅整備事業」を活用して住宅側は地権者からセットバック用地を寄付して頂き、また、市民の森側は、その用地の一部を利用して拡幅することを検討いたします。

要望：道路の拡幅で車の抜け道になることが予測されるので、安全対策をしっかりとること、また地元住民の皆様の意向を十分配慮して対応することを要望いたしました。



これからも皆様の声をカタチにすべく、全力で頑張っまいります！

市政に関するご意見・ご要望をおきかせください。